











施設見学会·中間報告会 開催レポート in 2022

















2022年8月3~4日、8~9日で課題研究活動に参加する高校生を対象に交流会・施設見学会を開催しました。 10テーマ総勢31名の生徒が、施設見学会では原子力発電所の安全対策等について学び、 中間報告会では研究テーマの紹介、審査委員からのアドバイス、グループワークと濃い内容の2日間を送りました。 ※5テーマずつの参加のため、2回に分けての実施になりました。

【施設見学】中部電力㈱浜岡原子力発電所





再稼働には賛否両論ありますが、どんな安全対策に取り 組んでいるかについては知る機会がなかったため、とて も興味深く、面白かったです。防波壁の大きさを目にし て安全対策に力が入っていることを感じました。本物の スケールを目にすることができてよかったです。



視察によって原子力発電はデメリットしか強調されていないということがわかり、原子力発電だけが危険なのではなく、他の発電方法と同じように長所も短所も持ち合わせていると学びました。原子力発電のメリットをもっと広めることが、偏った見方を減らしカーボンニュートラルな社会につながるのではないかと思いました。



【交流会①】課題研究活動の中間報告





エネルギーの研究と一口にいっても、みんな違う 切り口から取り組んでいて、参考になりました。 私たちのグループはまだ計画が具体的になってい なかったのですが、他のグループはそれができて いたため、自分たちのやるべきことや見直すべき ところに気づくことができました。

カーボンニュートラルに関する問題の解決方法を 様々な観点から見ることができました。

【交流会②】グループワーク



『見学前・見学後の原子力発電のイメージ』

それぞれの地域で異なる文化をもつ高校生が同じ体験(浜岡原子力発電所見学)をしてみて、同じような感想をもつひとも、違う感想をもつ人もいて、面白かったです。グループによって、意見の傾向が全く違ったり、まとめ方について様々な違いがあり、とても参考になりました。



あつ~いアツい暑い2日間を振り返る



うまく発表できるか自信がなかったのですが、今回の 交流会で、よりうまく発表する方法などが分かりまし た。これらの経験は将来役立つと思います! 同じように活動している生徒との交流はとても良 い刺激を受けました。本当に楽しかったし、良い 体験になりました!

原子力発電所に行ったのが初めてで、行く前は怖い 印象があったけど、実際行ってみると安全対策が ちゃんとしていて、とてもすごいと思いました! 交流会でもたくさんの人と交流することができ、 楽しい時間になりました!



各学校の活動状況などはエネ百科 (https://www.ene100.jp/) にて公開しています。





主催:日本原子力文化財団 共催:電気事業連合会